

「国立台湾大学スプリングスクール参加報告書」

京都大学農学部1年 (氏名) 高吉 慧

この国立台湾大学スプリングスクールのプログラムの内容は主に3つに分けられる。まず一つ目は、中国語の授業である。授業はすべて中国語で行われ、内容は主にスピーキング・リスニングが鍛えられる内容だった。授業の中で、習った単語を使ってその場で例文を作ったり会話を作ったりする練習があり、インプットとアウトプットを集中的に行うことができた。習った中には知らない単語や表現も多くあったが、毎日行われる小テストのおかげでしっかりと定着させることができた。また、授業後に台湾大学の図書館で勉強したり、自習スペースで夜遅くまでクラスメートと勉強したり教えあうことで、決して楽ではなかったが、充実した時間を送ることができた。二つ目は、台湾の文化についての授業である。台湾の歴史や政治についての講義も受け、台湾に根付いている思想や文化を知ることができた。また、授業中に紹介される音楽や動画、台湾人学生が教えてくれる台湾の若者の間で流行っていることや、台湾の学生の恋愛観など、台湾のサブカルチャーについても理解を深めることができた。三つ目はフィールドトリップである。授業で習った台湾についての知識を実際に目で見て確かめるいい機会になっただけでなく、現地の人と話すことで、さらに語学力を鍛える機会にもなった。

今回のプログラムが始まる前、私の中国語力は簡単な日常会話ができる程度であった。しかしほとんど毎日授業があり、予習復習が必要とされる環境だった上に、第二外国語として学んでいた大学の授業とは異なり、説明も中国語で行われ、質問も中国語でしなければならないというプレッシャーのおかげで、スピーキング力が飛躍的に向上した。また授業中の会話で表現に詰まった時にクラスメートに助けてもらうことで中国語の言い回しの表現を学ぶこともでき、ボキャブラリーの向上にもつながった。また、授業の最終日に5分程度一人でプレゼンテーションをする機会があったのだが、短い時間とはいえ中国語で発表する初めての機会でも、発音や表現に苦戦しながらもいい経験になった。買い物のときや食事のときなど、台湾人と話したのは初めてだったため、初めはネイティブスピーカーの話す速さについていけないことが多かったが、三週間を通してほぼ毎日現地の人と話ことができ、リスニングのレベルも上げることができたと考えている。

もともとは中国の経済や環境問題に興味があって将来日本と中国にかかわる仕事をしたいと思い中国語を勉強し始め、この短期留学が始まる前は中国語を学ぶために台湾に行きたいと考えていた。私の中で、中国も対話も同じ中国語を使っている国として特に区別はなかったのですが、実際に台湾に行き、台湾の人々の歴史や政治に対する考え方をすることで、まったく別の地域であることが明らかになった。台湾の人たちは台湾は国であると考えて一方で、国際社会からは国として認められていない現状に行き場のない思いを抱いていること、中国との歴史について嫌悪感を抱いている人も少なからずいることを目の当たりにし、政治的な問題や文化共生社会についてより深く勉強したいと思うようになった。今後、ただ言語を勉強するだけでなく、中国もしくは台湾に長期留学し、日本を含む三国の政治文化についての理解を深める必要があると感じている。

この三週間の短期留学が始まる前、外国でこれほど長期間滞在するのは初めてだったうえに、台湾への訪問は初めてだったため、三週間うまくやっていたら、少しの不安があった。しかし時間が経つうちに、いつの間にか台湾の文化や台湾の人々の優しさに魅了され、初めは長いよう思えた三週間もあっという間だった。プログラムを通して台湾人の友達もたくさんでき、彼ら彼女らともっと円滑にコミュニケーションをとれるようになりたいと思ったことから、これからもっと中国語を勉強しようと思っただけでなく、文字に表しきれない思い出もたくさんあり、この三週間は本当に貴重な期間だったことを改めて実感している。最後に、このプログラムに関わってくださったすべての方に感謝します。

回顾这三个星期，我认为这次短期留学不单纯是来学习中文，更让我们体验了很多宝贵的东西。

我们除了每天上课外，课后跟同学们一起出去玩。彼此除讨论自己的恋爱观外，还探讨政治等问题。我们不但学到了中文 而且也加深了对台湾政治文化的了解。这些对我来说是难能可贵的机会。

说实话来之前我对三个星期的短期留学，还有些不安。但是经过这三个星期 我被有魅力的台湾文化和台湾人吸引了。

三个星期比想象的要短暂的多。还有很多想做的事还没做。可是我觉得这给我们留下了下次再来台湾的借口。

最后我感谢我们的老师 台湾大学的学生和参加这次项目的各位同学。